【第21回】大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会 会議概要

1. 会議開催日時・場所

- 日時:令和7年7月28日(月)14時00分~15時20分
- 場所: Web 会議(Teams)及びさいたま新都心合同庁舎 2 号館 19 階道路占用調整室

2. 座長(関東地方整備局道路部 道路環境対策技術分析官)挨拶の概要

- ・本協議会は道路法の理念に基づき、大型車の適正な走行の実現に向けた広報活動を目的として設立された。
- ・今般、国靭化の名のもとに種々の政策が展開されており、道路分野では老朽化対策、耐震機能の強化等を進めているが、これらは大型車両が適切に走行・運用されていることが大前提である。
- ・重量違反撲滅に向けて、引き続き各協会、関係行政の皆様のご協力を賜りたい。

3. 報告

- ①報告概要
- 1) 昨年度までの連絡協議会の取組報告(資料1)
 - ・連絡協議会の設立経緯及び昨年度までの連絡協議会の取組について報告した。
- 2) 大型車両を取り巻く課題への対応状況(資料2)
 - ・大型車両に関する近年の状況、大型車両に関する課題への取組内容、特殊車両通行ハンドブックについて報告した。
- 3) 委員からの連絡事項
 - ・委員から大型車両に関連する連絡や提案事項等を募った。
- ②主な意見・要望について
 - ・警察で取り組んでいる過積載車両の対応について、取締だけでなく行政処分も行うことで違反の減少を図っている。合同取締には今後もぜひ協力させていただければと思う。
 - ・警察では重量を測定する機械を更新し、使い方も教示することで取締をより強化している。高速道路だけでなく、一般道においても交通機動隊はいつでも合同での取締ができるので、計画段階から協力して実施したい。

4. 議事内容

- ①議事概要
- 1) 規約·委員名簿改正(資料 3)
 - ・規約・委員名簿の改正を提案し、承認を得たため、7月28日付で改正及び設置とした。
- 令和7年度の連絡協議会の活動計画(案)(資料4)
 - ・大型車通行適正化に向けた広報の目的及び課題を確認し、今年度に行う取組について、特に注力するものや新たなもの、継続的な実施内容を提案し、了承を得た。
- 令和7年度年間スケジュール(案)(資料5)
 - ・令和 7 年度の取組みについて、年間スケジュールを提案し、了承を得た。
- ②主な意見・要望について
 - ・デジタルサイネージの活用については、各委員内の広報担当部署等とも調整しながら検討する。
 - ・即時告発時における社名公表について、道路管理者として共通の認識・ルールを改めて確認する。

5. 今後の予定

・次回の第22回連絡協議会は令和8年1月下旬頃開催予定。